

かしの木

第4号

2005. 9. 20

児童デイサービスセンター

プレイ&リズム

子どもたちの個性は七色にキラキラと輝く

はじめました！



利用者さんはもちろん、スタッフも若い！！

真夏の太陽がさんさんと降り注ぐなか、縁豊かな希望丘に知的障害児のためのデイサービスセンター、「プレイ&リズム希望丘」がオープンしました！午前中は乳幼児、午後は小学生～高校生までの子どもたちが、自分たちの持っている力を伸び伸び發揮しながら元気に遊んでいます。プレイ&リズム希望丘では子どもたちの個性が尊重され、一人一人がかけがえのない存在としてキラキラ輝ける場所であるようスタッフも日々努力しています。

社会福祉法人 せたがや桜の木会

《基本理念》 社会福祉法人 せたがや桜の木会は、

1. 利用者の人権を尊重し、利用者との信頼関係を構築する。
2. 利用者の主体性を尊重しながら、利用者の自立生活と社会参加を支援する。
3. 利用者が地域社会の構成員であることを認識し、利用者の支援を通して地域福祉の推進に寄与していく。

「プレイ&リズム希望丘」は、こんなところ



責任者 布施麻紀子



児童デイサービスセンター「プレイ&リズム希望丘」は知的障害を持つ子どもたちが、個性を尊重されキラキラ輝ける場所として今年7月20日に船橋にある希望ヶ丘団地敷地内にオープンしました。



近くを通る環八の騒音を全く感じさせない、多くの公園に囲まれた緑豊かで静かな場所で

す。乳幼児～小学生は子どもたちの可能性を伸ばす「児童デイサービス」として、音楽療法をはじめ子ども一人一人のニーズにあった療育を行います。世田谷区総合福祉センターからも言語聴覚士や作業療法士など様々な療法士が訪れ、多方面から子どもたちを支援します。一方、中学生～高校生は「世田谷区障害児タイ

ムケア」というモデル事業で始まりました。これは子どもたちの放課後や夏休み等長期休暇の余暇活動を支援するとともに、毎日子どもたち



と向き合っている保護者の方の、一時的な休息をも目指すものです。夏休み中は開

設直後にもかかわらずたくさんの子どもたちの笑顔で溢っていました。

開設当初はみんな緊張していたようですが、今ではすっかり馴染んでプレイ&リズムを生活の一部にしてくれているようです。土曜日に来所する幼児さんは、仲間意識が芽生え、泣いている子やぐずっている子がいると誰となく声をかけたりなぐさめたりしています。小学生が一番元気で、屋内でも公園でもとても探求心強く、活発です。中高生は歌やギター、絵など得意な分野を

みんなに披露してくれます。

全体的にここで人気の活動はトランボ



リン、音楽、絵画などですが、何故か最近一番のブームは「おやつの時間のお手伝い」のようで、小学生の小さな子から中高生のお兄さんお姉さんまでみんな競ってお手伝いをしてくれます。

子どもたちが何かを習得する時、彼らは必ず楽しんでいます。子どもたちは思いっきり遊んで、笑ったり泣いたりしながら多くの事を学ぶということを私たちはいつも実感しています。開設よりまだわずかな時間しか経っていませんが、確実に成長している子どもたちを間近で感じられるのは私たちにとって本当に嬉しいことです。これからもプレイ&リズムの子どもたちが伸び伸びと楽しみながら大きく成長していく様に支援を続けたいと思います。



ヘルパーステーション 桜の木

平成13
年度からガ
イドヘルパ
ー派遣を開

始し、早いもので4年目に入りました。

現在では、移動介護・居宅介護を合わせて、毎月約1100時間の派遣を行っています。

今では多くの利用者さんが平日の午後や休日などの余暇の時間をヘルパーと、充実した生活を送っておられます。

利用者さんの要望に応えるには、質の良いヘルパーの確保も重要になります。特に知的障害に関しては、一般に開催されている講座でも知的障害を学ぶ時間は設けられておらず、理解のあまりないヘルパーも少なくありません。

そのため、知的障害者支援に長けたヘルパーを養成すべく、『知的障害児者移動介護従業者養成研修』を開講し、新たに45名のヘルパーを養成しました。

利用者が生れ育った、この世田谷で、いつまでも笑顔で暮らしていける支援体制の充実を目指し頑張っていきます。もし困境の事がありましたら『頑張り過ぎる前に』ヘルパーステーション桜の木までご相談下さい。

千歳台福祉園

千歳台福祉園最大
のイベントである

『秋桜祭』を、9月17日(土)に開催しました。

『秋桜祭』は、「福祉園」と併設されている「地区会館」を利用されている地域の方々と一緒に作り上げたお祭りです。第3回となった今回も、天候にも恵まれ、熊本区長や地域の町会長さんをはじめとする多くの方々にご来場いただき、また、多くのボランティアさんにも協力いただき、大成功をおさめました。

今回は、福祉園の作品販売を地区会館で行い、地域の方のダンスや踊りを福祉園で行うなど地域の方々との交流をより一層心がけました。そ

下馬福祉工房

8月、「夏の体験ボラ」を受け入れました。
下馬のみなさんは思

い思いにボラさんとの出会いを「うれしい」「どんな人?」とストレートに出しています。それが似顔絵のプレゼントになったり、「名前を書いて」とノートを差し出したり、「握手をしたからもう友達だね」という姿になりました。学生からは、「最初、驚いたけど緊張感がとけて暖かいと感じた」「ここ、なんか居心地良いんですよ」といった声が聞けました。ぶしつけではあっても、物のやり取りから気持ちのやり取りに移り変わる関係の不思議を味わって下さったようです。「また来てね」と声をかけられてボラさんの顔にはテレなのか、嬉しさなのか、余韻が感じられました。

春は

ぽかぽか眠くなるから大変だ

夏って

汗かくし

あまり好きじゃない

秋って

肌寒いのがちょっとヤダ

でも秋は好きだよ

冬は寒い

雪は降るし雨も降るし

冬は大嫌い

秋だけ好きな私って

わがままかな

でも本当にそう思うんだよ

してそこで、多くの方々の笑顔をたくさん見ることができました。

福祉園利用者さんにも、地区会館利用の方々にも、もう定番となってきている『秋桜祭』。来年も地域の方々と力を合わせ、工夫をして、よりよいお祭りにしていきたいと思っています。



春
夏
秋
冬

下馬福祉工房
板尾亜矢

掲示板

◆ 理事会・評議員会を行いました

せたがや櫻の木会の理事会・評議員会を以下の日程で行いました。

平成16年5月21日

平成17年1月27日 3月18日

◆ 寄付をいただきました

ありがとうございます。東京成城ライオンズクラブ様より児童デイサービスセンター希望丘へ。

◆ 障害者アート展に参加します

世田谷区障害者アート展が11月1日(火)～6日(日)に世田谷美術館 区民ギャラリーAにおいて開催されます。

千歳台福祉園・下馬福祉工房ともに作品を出展します。

みなさまお誘いあわせのうえ、ぜひ会場に足をお運びください。

◆ ふれあいフェスタにも参加します

世田谷区主催のふれあいフェスタにも、千歳台福祉園・下馬福祉工房共に参加します。

作品展示や製品販売等行いますので、こちらにお越しください。

◆ ヘルパー募集

- ① ヘルパー3級・2級をお持ちの方、「ヘルパーステーション櫻の木」にご連絡ください。
- ② ヘルパー資格がない方でも一度ご相談ください。

◆ ボランティア募集

千歳台福祉園・下馬福祉工房では、ボランティアしてくださる方を常時募集しています。

みなさまの空いているお時間でボランティア活動をしてみませんか?

連絡は下記施設に直接お願いします。

かしの木 第4号 2005.9.20 発行

発行所: 社会福祉法人 せたがや櫻の木会

〒155-0033 東京都世田谷区代田1-29-5

TEL 03-5481-1010 FAX 03-5787-4051

メールアドレス setagaya-kasinokikai@poppy.ocn.ne.jp

HP URL <http://www16.ocn.ne.jp/~kasinoki/>

発行責任者: 鈴木昭雄

編集委員: 伊能亮、上原明子、島澤広樹、吉田快永

ヘルパーステーション櫻の木:

TEL 03-5787-4050 FAX 03-5787-4051

世田谷区立千歳台福祉園:

TEL 03-3789-9801 FAX 03-3789-9802

世田谷区立下馬福祉工房:

TEL 03-5712-5103 FAX 03-3410-3812

プレイ&リズム希望丘

TEL 03-3789-6161 FAX 03-3789-6161

櫻の木会後援会「かしの木友の会」

「社会福祉法人せたがや櫻の木会」が経営する現在の事業を円滑にし、今後の事業発展のため、法人を物心両面から支える必要があります。

是非「友の会」入会へのご協力をお願いします。

年会費 個人会員 一口 2,000円～

法人会員 一口 10,000円

〈払い込み 郵便局口座番号〉

00130-2-667003

名義 かしの木友の会

